

# JUAVAC

## DRONE EXPERT ACADEMY

---

ジュアバック ドローン エキスパート アカデミー





# 無限大に広がる 活躍の舞台へ

空からの仕事、未体験ゾーンへ。

空撮、測量、農薬散布—— ドローンはすでにさまざまな分野で活用されています。密漁監視や宅配サービス、災害支援や人命救助など、ドローンの活用が今後期待されている分野は多岐に渡ります。そう速くない未来、ありとあらゆる場面でドローンが使われることになるでしょう。

現在、ドローンスクールは全国各地にたくさん開設されています。しかし、フライト技術だけではなく、高度な専門技術が学べるスクールは決して多くはありません。

「ドローンの操縦技術を社会貢献へ活かすために。」実践的なカリキュラムを準備しました。いま必要とされる人材に、活躍できる人材になるためのサポーター、それがJUAVAC ドローン エキスパート アカデミーです。

JUAVACでは社会で活躍する実践的なパイロットを育成する為に「誰でも」「分かるまで」「できるまで」をカリキュラム・ポリシーとして最高品質のプログラムをご提供します。

## JUAVAC ドローン エキスパート アカデミーのプログラム

JUAVACドローンエキスパートアカデミーのカリキュラムは、ドローンの操縦に関わる基礎知識の修得はもとより、工学的視点から構築した実践レベルの内容で構成されています。現場を知る者の視点で作成されたカリキュラムならではの、実運用に即した最高品質のプログラムをご提供します。特に、ドローンの飛行に最も重要な「安全面」「飛行技術」「気象学」は各専門分野の有識者を招いた、いまだかつてない実践的な内容です。

### 安全面

ドローンを安全に操縦するだけでなく、法律はもとより関連する安全知識を「分かるまで」サポートします。

### 飛行技術

ドローンを商用利用する際に求められる複雑な操作を分かりやすく習得して頂き、実務でのスムーズな運用を行えるよう「できるまで」サポートします。

### 気象学

気象予報会社・気象予報士のバックアップのもと作成されたプログラムで、「誰でも」ハイレベルの気象知識を得られます。

## プログラムの特徴と強み

高度なフライト技術だけでなく、将来の仕事や今の会社に役立つ専門技術をラインアップ。測量基本技術コースでは株式会社バスコ監修プログラムを採用。中級では一般社団法人ドローン測量教育研究機構(DSERO)が実施する認定資格「ドローン測量(管理士・技能士)」の資格取得に必要な知識も学べます。

## ワンストップサービス

国内最高レベルのIoTプラットフォームを活用しデータ処理・データ加工・データ保存をワンストップサービスで行います。

卒業生の方へは、監督官庁への飛行許可申請支援やドローンの利活用に関する最新情報提供など、即戦力として大いに活躍していただけるようサポートします。



## 活躍の場を広げる

### JUAVAC ドローン エキスパート アカデミーのカリキュラム

高度なフライト技術だけでなく、将来の仕事や今の会社に役立つ専門技術をラインアップ。実践的なカリキュラムと認定ライセンスがあなたを待っています。

## フライト基本技術コース

座学と実技を通じ、国土交通省への飛行許可申請が可能となる10時間フライトを達成する基本コース

対象 全員

	1日目	2日目	3日目	4日目
座学	座学 注意・安全・ドローンについて・申請書 シミュレーション	座学 気象・電波	座学 その他	復習・補講
実技	実技 基礎	実技 Bの字牌	実技 空機・ATTI等	試験 座学・実技

備考 試験にて基準を満たさない場合は追試を行います。

- ・安全な運航を重視した講義内容です。
- ・操縦に必要な法律、気象、機体構造、安全対策等について学びます。
- ・GPS（自動制御）モードだけでなく、ATTI（手動制御）モードによる実技を行います。
- ・飛行許可申請の基準を満たしているため、卒業後は国土交通省へ飛行許可申請を行うことができますようになります。

# 測量基本技術コース

株式会社バスコ監修  
カリキュラム  
DSERO認定校

## ▶ 初級

測量の基礎知識とドローンによる空中写真測量の方法を習得し、空撮と解析方法の基礎を学ぶコース

**対象** 全員 ※フライト基本技術コースを卒業された方は、5日目(初級)のみの受講も可能です。  
他団体のスクールを卒業された方は、技術等の確認をいたします。

	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目(初級)
座学	座学 注意・安全・ドローンについて・申請等 シミュレーション	座学 気象・電波	座学 その他	復習・補講	座学 測量の基礎知識 空中写真測量の基礎知識 フライトプラン等
実技	実技 基礎	実技 60分等	実技 空撮・ATTI等	試験 座学・実技	実技 自動航行撮影 三次元解析 試験

- ・測量士による空中写真測量の補助が出来ることを目指します。
- ・自動航行による空中写真測量において必要な素材を収集し、簡易な解析結果を得られるまでの技術を習得することが出来ます。
- ・空中写真測量の要点と解析方法を理解することで、成果物の精度向上の基礎を学びます。
- ・その他、空中写真測量を行う際の安全管理など、実践で役立つ知識を得ることが出来ます。
- ・フライト基本技術コースの内容を含み飛行許可申請の要件を満たしているため、卒業後は国土交通省へ飛行許可申請を行うことが出来るようになります。

## ▶ 中級

i-Constructionの実際の現場で活躍可能なスキルを得られるコース。  
また、一般社団法人ドローン測量教育研究機構(DSERO)が実施する認定資格「ドローン測量(管理士・技能士)」の資格取得に必要な知識を学びます。

**対象** 測量初級を卒業、または同等の知識と技能を有する方で、測量の基礎知識及び実測の技能を有する方(対象外の方はフォロー講習有り)

### 中級 管理士

1日目	2日目
<b>座学</b> 測量基礎知識(基準点・写真測量・作業規定等) 「UAVを用いた公共測量マニュアル(案)」 「空中写真測量(無人航空機)を用いた出来形管理業務(土工編)(案)」 「三次元点群を利用した断面図作成マニュアル」 「公共測量におけるUAVの使用に関する安全基準」 車道の精度管理知識	
▼ DSERO認定資格(管理士)試験 (一般社団法人ドローン測量教育研究機構が実施する認定資格)	

### 中級 技能士

1日目	2日目	3日目
<b>実技</b> 撮影計画 対象設備観測 自動航行撮影 SP4処理 フィルタリング 出来形管理		
▼ DSERO認定資格(技能士)試験 (一般社団法人ドローン測量教育研究機構が実施する認定資格)		

- ・国土交通省、国土地理院が公表しているドローンを利用した公共測量マニュアルおよび出来形管理要領等を使用して、国土交通省、国土地理院が求めるレベルで空中写真測量を実施できることを目指します。講座では位置精度5cm以内の精度の出来形管理を想定して実習を行います。
- ・i-Constructionで求められるデスクワークの知識と、実践技能を網羅し、一連の現場スキルを習得することが出来ます。
- ・測量成果作成の講義では、データ作成のスキルだけでなく作成した三次元点群の検査及び出来形管理に必要な帳票作成の作業を習得することが出来ます。

## 非破壊検査基本技術コース

### ▶ 初級

ドローンで構造物点検を行うための、  
点検に必要な初歩の技術と技術向上を目指すコース

**対象** 全員 ※フライト基本技術コースを卒業された方は、5日目(初級)のみの受講も可能です。  
他団体のスクールを卒業された方は、技術等の確認をいたします。

	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目(初級)
座学	座学 注意・安全・ドローンについて・申請等 シミュレーション	座学 気象・機体	座学 その他	復習・補講	実技 点検に必要な初歩の技術 技術向上するための練習
実技	実技 基礎	実技 3の字等	実技 並進・ATTI等	試験 座学・実技	

・非破壊点検を行いたい方だけでなく技術を向上させたい方など、どなたでも受講頂けます。

### ▶ 中級

構造物を使った実践的な実地を通して、ドローンでの点検に必要な  
基礎技術を学べるコース

**対象** フライト基本技術コースを卒業後に非破壊検査基本技術コースの初級を受講された方。

1日	2日	3日	4日
座学 産業用機体の扱い方 点検の着目点 安全対策	実技 2名体制で 現場を想定した演習	実技 3名体制で 現場を想定した演習	実技 復習
実技 産業用機体を使用した 基本練習			試験

- ・現場でのリスク管理を習得することで、安全な点検ができることを目指します。
- ・1人で構造物に接近する練習に加え、2人1組・3人1組になり操縦者と撮影・指示を行うものに分かれた練習など、実践形式での練習を行います。

## 進化し続ける産業ドローン活用の分野。

### JUAVAC で学び、 即戦カドローンパイロットへ。

ドローンは空撮だけでなくさまざまな分野ですでに活用されています。測量、農業散布、宅配サービスや災害支援・人命救助など、各業界の様々なニーズに対応できるドローンパイロットが今、必要とされています。



土木建設  
測量



農業支援



災害支援  
人命救助



社会インフラ  
維持  
管理



防犯  
セキュリティ  
デイー監視



物流  
宅配事業

## 卒業後も安心。万全のアフターフォロー体制。

JUAVAC ドローンエキスパートアカデミー  
各校にてドローンに係る各種ご相談を承ります。

無人航空機の飛行に関する許可・承認に係る申請方法のアドバイス

機体購入された場合の初期設定

機体の不具合やエラーメッセージなどの質問への回答

機体の保険に係るアドバイス

卒業校、実技会場の提供 \*1

\*1 各校のスケジュールによる。

## 「人材開発支援助成金」制度の活用。

JUAVAC ドローンエキスパートアカデミーのカリキュラムは、厚生労働省の「人材開発支援助成金」の要件を満たしておりますので、助成の対象となっております。

### 「人材開発支援助成金」とは

雇用する労働者に対して、職務に関連した専門的な知識及び技能の習得をさせる為の職業訓練などを計画に沿って実施した場合や、人材育成制度を導入し労働者に適用した際に、訓練経費や訓練期間中の賃金の一部等を助成する制度。

### 助成金詳細情報

厚生労働省ホームページ

<http://www.mhlw.go.jp>

ページ内の検索窓に「人材開発支援助成金」と入力して該当ページを検索してください。またはQRコードより直接該当ページを表示する事が出来ます。



# JUAVAC

## DRONE EXPERT ACADEMY

一般社団法人 日本UAV利用促進協議会

〒101-0025 東京都千代田区神田 佐久間町4-14  
(株式会社セベック内)  
TEL : 03-5809-3494 | FAX : 03-5809-1435

公式ホームページ

<https://juavac-droneschool.jp>

E-mail : [info@juavac-droneschool.jp](mailto:info@juavac-droneschool.jp)





# JUAVAC

## DRONE EXPERT ACADEMY

### 価格表

#### フライト基本技術コース

高度なフライト技術を修得したい方

座学と実技を通じ、国土交通省への飛行許可申請が可能となる10時間フライトを達成する基本コース

250,000円税別

対象 全員

#### 測量基本技術コース

株式会社ノスコ監修  
カリキュラム

ドローンによる空中測量技術を修得したい方

DSERO認定校

**初級** 測量の基礎知識とドローンによる空中写真測量の方法を習得し、空撮と解析方法の基礎を学ぶコース

対象 全員

初級 …………… 270,000円税別

※価格はフライト基本技術コースとセットの価格です。

**中級** 「UAVを用いた公共測量マニュアル(案)」・「空中写真測量(無人航空機)を用いた出来形管理要領(土工編)(案)」に準拠した知識と技能を習得し、卒業後はi-Constructionの実際の現場で活躍可能なスキルを得られるコースです。

対象 測量初級を卒業、または同等の知識と技能を有する方で、測量の基礎知識及び実測の技能を有する方(対象外の方はフォロー講習有り)

中級管理士(2日間)……………140,000円税別

※カリキュラム内容は予告なく変更される場合がございます。予めご了承ください。

#### 非破壊検査基本技術コース

ドローンによる非破壊検査技術を修得したい方

**初級** ドローンで構造物点検を行うための、点検に必要な初歩の技術と技術向上を目指すコース

対象 全員

初級 …………… 270,000円税別

※価格はフライト基本技術コースとセットの価格です。

**中級** 構造物を使った実践的な実地を通して、ドローンでの点検に必要な基礎技術を学べるコース

対象 フライト基本技術コースを卒業後に非破壊検査基本技術コースの初級を受講された方、無人航空機の飛行に係る許可・承認書をお持ちの方。

中級 …………… 300,000円税別

※各コースの講習機体はスクールがご用意いたします。

※各スクールにより受講費用のお支払い先が異なる場合がございます。お申し込みの際、受講をご希望のスクールにご確認ください。

※受講費用およびカリキュラム内容等は、予告なく変更する場合がございます。予めご了承ください。



# ドローンの業務活用をご検討している事業主様へ 「人材開発支援助成金」のご案内

## JUAVAC ドローンエキスパートアカデミー

JUAVAC ドローンエキスパートアカデミーのカリキュラムは、厚生労働省の「人材開発支援助成金」の要件を満たしております。

## 厚生労働省の「人材開発支援助成金」制度

### 「人材開発支援助成金」とは

雇用する労働者に対して、職務に関連した専門的な知識及び技能の習得をさせる為の職業訓練などを計画に沿って実施した場合や、人材育成制度を導入し労働者に適用した際に、訓練経費や訓練期間中の賃金の一部等を助成する制度。

### 助成金詳細情報

厚生労働省ホームページ

<http://www.mhlw.go.jp>

ページ内の検索欄に「人材開発支援助成金」と入力して該当ページを検索してください。またはQRコードより直接該当ページを表示する事が出来ます。



## フライト基本技術コースを受講した場合の受給例

特定訓練 コース	企業規模 : 中小企業
	訓練対象者 : 35歳未満、且つ採用5年以内の雇用保険の被保険者
	受講コース : フライト基本技術コース 270,000円 (250,000円)
	賃金助成金 : 760円 × 25時間 = 19,000円
	経費助成金 : 270,000円 (250,000円) × 45% = 121,500円 (限度額 : 150,000円)
	助成金合計受給額 : 140,500円 (1名あたり)

一般訓練 コース	企業規模 : 中小企業・大企業
	訓練対象者 : 特定訓練コース対象者以外の雇用保険の被保険者
	受講コース : フライト基本技術コース 270,000円 (250,000円)
	賃金助成金 : 380円 × 25時間 = 9,500円
	経費助成金 : 270,000円 (250,000円) × 30% = 81,000円 (限度額 : 70,000円)
	助成金合計受給額 : 79,500円 (1名あたり)

※支給対象事業主及び事業主団体等は「雇用保険適用事業所」であることが必要です。

詳しくは「各都道府県労働局」にお問い合わせ下さい。

※特定訓練コースは大企業の場合、賃金助成金・経費助成率は一般訓練コースと同様。(経費助成限度額 100,000円)

※平成31年4月1日より、大企業の「一般訓練コース」への申請が可能となりました。